

直近の家庭用牛乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ: 次回発信日は5月10日月報(予定)

発行: 一般社団法人Jミルク生産流通グループ

「牛乳消費は前年並みも、前週からはダウン～継続的に消費喚起を～」

・4/22週の牛乳類の販売個数は、前週(4/15週)と比較すると4品目全てのカテゴリで減少した。4月下旬には、広い範囲で30℃以上の真夏日を観測するなど各地で高温の記録が更新されたが、大型連休で自宅を離れる世帯も多いため家庭内消費は伸び悩んだと推察される。昨年の同時期も、コロナ禍に伴う行動制限が一定程度緩和されていたため、同じような消費傾向と推察され、販売個数はほぼ前年並みとなった。地域別に見ると、東北地方や近畿地方、中国地方などが前年を上回った。一方、牛乳の販売単価は4週ぶりに上昇に転じた。

・先週末からゴールデンウィークに突入した。現時点で需給に大きな混乱が発生したとの情報は入っていないが、乳製品工場はフル稼働が続いているため、気を緩めることなく業界関係者は一丸となり配乳調整や消費喚起に取り組む必要がある。

・4月25日に、宮城県で小中学校で給食用牛乳を飲んだ児童らが体調不良を訴えた事案が発生した。原因は特定されておらず、行政やメーカーによる調査が続いているが、牛乳の消費者離れを避けるためにも、今いちど関係者は原材料や製造工程の管理の徹底を心がける必要がある。

・はっ酵乳の販売個数は、3品目全てのカテゴリで前週から減少した。家庭用バターは、価格が横ばいで推移する中、販売個数は前週から減少し前年を下回る水準となった。

「参考」消費拡大運動 JミルクHPリンク先↓↓

「土日ミルク」 <https://www.j-milk.jp/news/satsunmilk.html>
 「牛乳でスマイルプロジェクト」 <https://www.j-milk.jp/news/h4ogb4000009gbz.html>

2024年の「牛乳の日・牛乳月間」のご案内↓↓

<https://www.j-milk.jp/milkday/index.html>

【牛乳類の販売速報(推定値): インテージSRI+】

(1)直近動向(表①参照)

・直近(4/22週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳:99.5%、成分調整牛乳:85.4%、加工乳:108.3%、乳飲料:100.7%。

牛乳類トータルでは同98.9%

※参考: 2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳販売個数は94.4%。

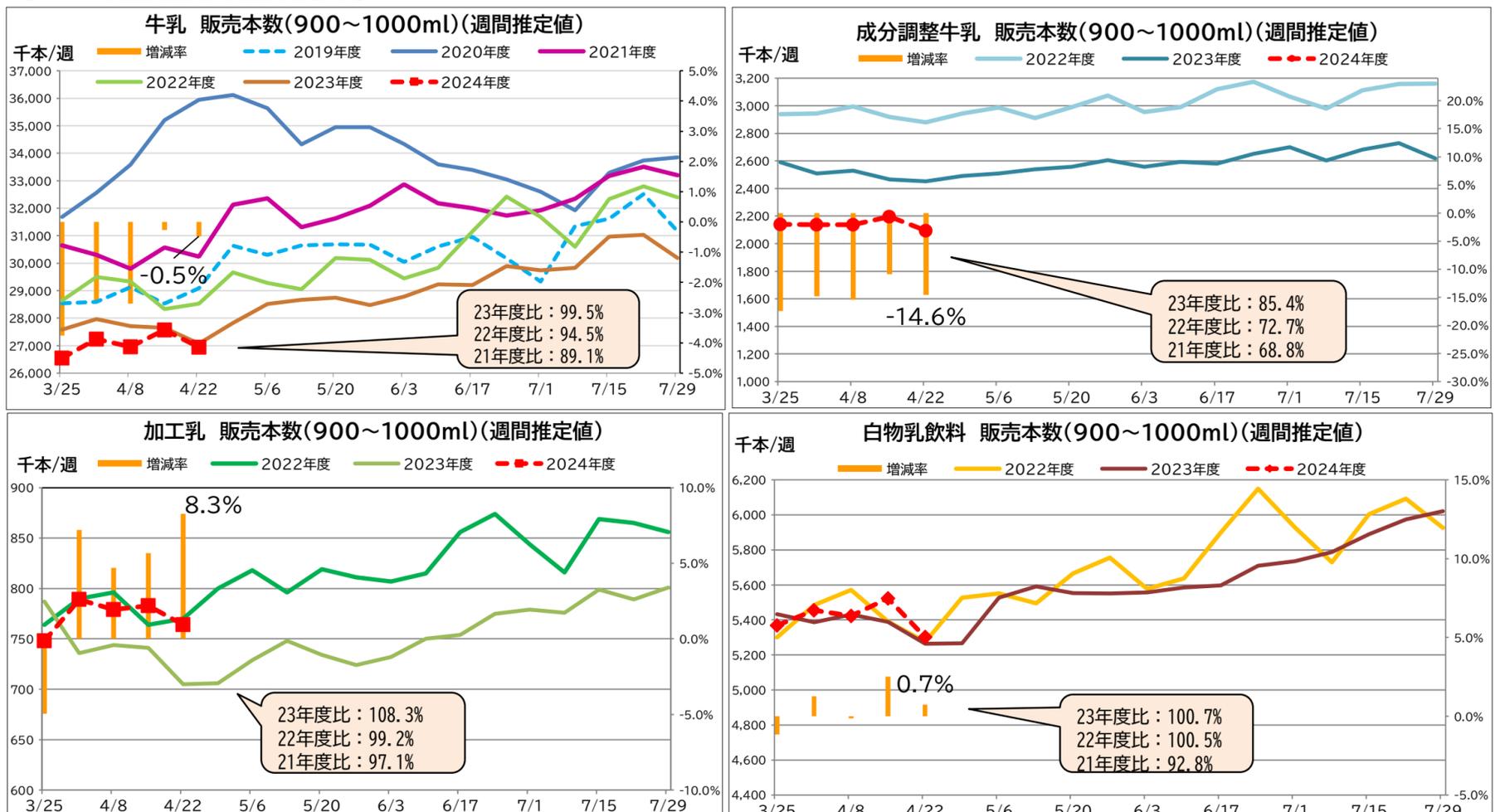
・販売単価は、牛乳:224.7円、成分調整牛乳208.7円、加工乳:219.9円、乳飲料:173.5円。

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位:千個、円)

品目	区分	3.4-	3.11-	3.18-	3.25-	4.1-	4.8-	4.15-	4.22-	24.4.22- 22.10.24 価格差	24.4.22- 23.3.20 価格差	24.4.22- 23.7.24 価格差
		販売個数	33,751	34,148	34,132	34,807	35,615	35,300	36,074	35,104	32.7	17.8
トータル	販売個数前年比	93.6	96.7	96.0	95.6	97.3	96.9	99.5	98.9			
	販売単価	216.2	216.2	216.4	216.5	215.9	215.7	215.4	215.9			
牛乳	販売個数	25,724	26,073	26,131	26,551	27,236	26,961	27,573	26,945	34.4	18.1	16.9
	販売個数前年比	94.1	97.2	96.9	96.2	97.4	97.3	99.7	99.5			
成分調整牛乳	販売個数	2,086	2,111	2,086	2,139	2,137	2,137	2,196	2,094	35.0	20.1	15.5
	販売個数前年比	82.0	84.9	83.4	82.6	85.2	84.5	89.1	85.4			
加工乳	販売個数	713	720	735	748	789	779	783	764	29.0	18.7	8.1
	販売個数前年比	97.6	98.2	102.3	94.9	107.2	104.6	105.6	108.3			
乳飲料	販売個数	5,228	5,244	5,180	5,369	5,454	5,423	5,523	5,302	23.8	14.0	9.3
	販売個数前年比	95.9	99.5	96.6	98.8	101.2	99.8	102.5	100.7			
	販売単価	173.5	173.9	173.8	173.5	174.0	173.6	173.3	173.5			

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



【ヨーグルト類の販売速報(推定値):インテージSRI+】

(1)直近の動向(表②参照)

直近(4/22週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比90%以上、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同90%以上(3品目合計前年同期比90%以上)。

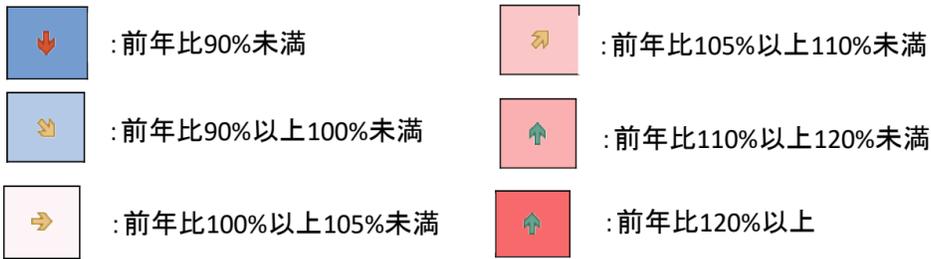
(2)前週(4/15週)との比較では、3品目全てのカテゴリーで減少した。

※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売個数については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

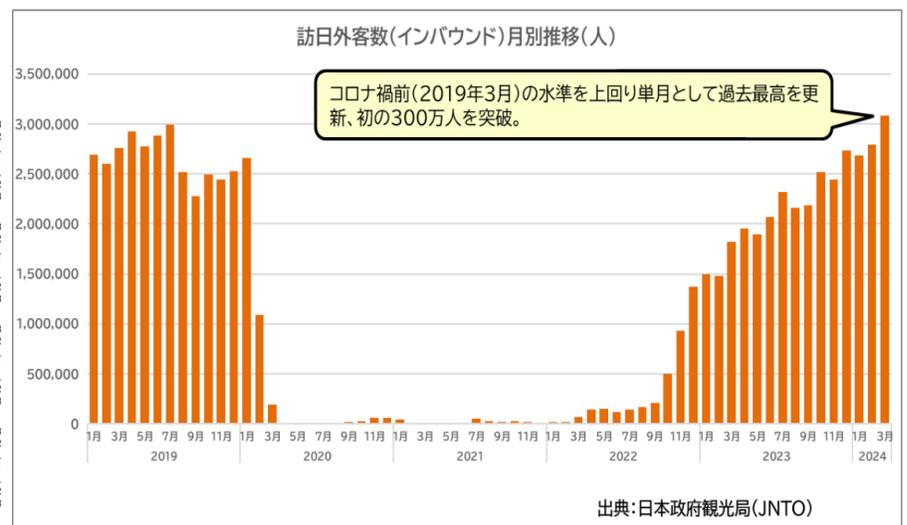
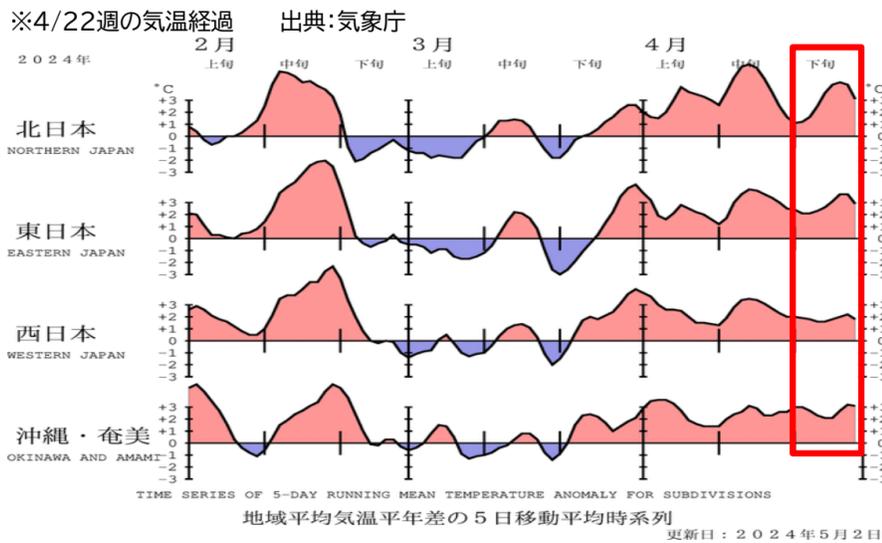
【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(千個)

品目	3.4-	3.11-	3.18-	3.25-	4.1-	4.8-	4.15-	4.22-
ドリンクタイプ	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘
個食タイプ	↘	↘	↘	↘	↘	↘	→	↘
大容量タイプ	↘	→	↘	↘	→	→	↘	↘



※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。



※「2024年度生乳需要基盤確保事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」